

2024 年 9 月 5 日

報道関係者各位

三井不動産株式会社

京都府立植物園 開園 100 周年記念事業
夜に輝く植物たちの世界を、光と音で没入体験する
“LIGHT CYCLES KYOTO”に特別協力

～アート・エンターテインメントを通じた、植物園の更なる魅力創出へ～2024 年 10 月 18 日開幕

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:植田俊、以下「三井不動産」)は、京都府が実施する京都府立植物園 開園 100 周年記念事業に寄付を行い、2024 年 10 月 18 日(金)から 12 月 26 日(木)まで期間限定で、植物園を夜間に開放し、光や音、セットデザイン、プロジェクションによって、昼間とは異なる植物たちの多彩な表情を彩る「LIGHT CYCLES KYOTO(ライトサイクル キョウト)」を特別協力として支援することを発表いたします。

三井不動産は、2024 年 4 月に策定したグループ長期経営方針「& INNOVATION2030」において、「エンターテインメントを活用したリアルの体験価値を最大化する街づくり」の推進を掲げております。京都府立植物園が 100 年前の 1924 年に三井家の寄付により開園したという縁に加えて、アート・エンターテインメントの力を通じて、植物園の魅力を次世代へ受け継いでいくという本プロジェクトの意義に強く賛同し、今回の支援による本プロジェクトへの参画にいたしました。なお、企業版ふるさと納税を活用し、三井不動産が京都府に寄付する金額の 100%が本プロジェクトの事業資金に充当されます。

「LIGHT CYCLES KYOTO」は世界最高峰のマルチメディア・スタジオ Moment Factory(モーメントファクトリー)(本社:カナダ ケベック州モントリオール、創業者: Dominic Audet(ドミニク・オーデット)、Sakchin Bessette(サクチン・ベセット))が企画・演出・制作を担当し、植物の緑豊かな空間が広がる日本最大級の観覧温室を舞台に、光と音が織り成す新たな植物の魅力を五感で感じる没入体験を提供いたします。京都府立植物園の新たな魅力の発信およびナイトタイムエコノミーの活性化を目指します。



「LIGHT CYCLES KYOTO」について

- 「LIGHT CYCLES KYOTO」は、植物とのより深いつながりを育む機会をエンターテイメントによる「驚き」と「感動」を通して体験頂くことを目的とし、京都府立植物園で栽培される「植物」に、Moment Factory による「光」と「音」の表現を加えた幻想的な世界を観覧温室に設け、来場者自らが植物の世界に入り込む没入体験を提供します。
- 会場内は、生物の多様性をキーワードに「LIGHT WILL FIND YOU」、「MEMORY OF WATER」、「INVISIBLE」、「FOREST FREQUENCIES」の4つの体験ゾーンで構成され、子供からお年寄りまで、年齢や国籍を問わず、幅広い方々に体験いただける内容となっています。



■開催概要

イベント名	LIGHT CYCLES KYOTO(ライトサイクル キョウト)
会場	京都府立植物園(京都市左京区下鴨半木町)
開催期間	2024 年 10 月 18 日(金)～12 月 26 日(木)
開催時間	18:00～21:30(最終入場 20:30) ※毎週月曜日は休演
チケット料金	大人(高校生以上):当日券 2,500 円 前売券 2,000 円 小人(小中学生):当日券 1,200 円 前売券 1,000 円 未就学児:無料
公式 WEB サイト	https://www.lightcycles-kyoto.com/
(チケット販売ページ)	9 月 5 日(木)よりチケット販売開始
主催	京都府／京都府立植物園アートナイトウォーク実行委員会
共催	文化庁
特別協力	三井不動産株式会社
特別後援	ケベック州政府在日事務所
企画・演出・制作	Moment Factory(https://momentfactory.com/home)
お問い合わせ	京都府立植物園アートナイトウォーク実行委員会 LIGHT CYCLES KYOTO 運営事務局(contact@lightcycles-kyoto.com)

※最新情報は公式 WEB サイトで必ずご確認の上、ご来場ください。

※通常営業時間(9:00～17:00)の入園料の支払いによる本チケット料金の割引対応はございません。

■関係者からのコメント



【京都府知事 西脇 隆俊】

大正 13 年に開園いたしました京都府立植物園は、当時、三井家から多大な御支援をいただき設立整備を進めることができました。その経緯を記しました「大典記念京都植物園設立記念碑」を現在でも正門付近で大切に管理し、年間80万人を超える来園者の皆様にご覧いただいています。

この度、開園100 年を迎えました令和の時代に、府立植物園の次の 100 年に向けた新たな 1 歩となる「LIGHT CYCLES KYOTO」を、再び、三井家ゆかりの三井不動産の御協力を得て歩み始めることができるこの御縁に感謝を申し上げますとともに、これからも皆様に愛される植物園であり続けるよう目指してまいります。



【三井不動産株式会社 執行役員

イノベーション推進本部 ベンチャー共創事業部長 高波 英明】

三井不動産は、「&」マークの理念である「共生・共存・共創によるあらたな価値観を創出する、そのための挑戦を続ける」を、街づくりを通じて実践してきました。今回の「LIGHT CYCLES KYOTO」の取り組みは「&」マークの精神にも通じる点が多く、アート・エンターテインメントを通じて、歴史ある京都府立植物園の新たな魅力を創出・発信し、次の世代に繋げていくことの意義に強く共感し、支援にいたしました。

■Moment Factory について



Moment Factory(モーメント・ファクトリー)は幅広い分野のエキスパートが集まったマルチメディア・スタジオです。Moment Factory は、映像、照明、建築、音響、特殊効果といった様々な専門分野を統合し、世界中の人々が忘れられない体験を提供することを目的としています。現在はカナダのモントリオール本社を始め、東京、パリ、ニューヨーク、シンガポールに拠点をもち、2001 年の創立以来、オリジナル作品である「ルミナ・ナイトウォークシリーズ」を含め 550 以上ものユニークなプロジェクトを世界各国で展開。チャンギ国際空港、ディズニー、マイクロソフト、ソニー、安室奈美恵、韓国・パラダイスシティ、モントリオール・ノートルダム大聖堂、シンガポール動物園、吉本興業、ユニバーサルスタジオなど、様々な国のクライアントとのコラボレーション実績を有しています。

MOMENT FACTORY オフィシャルサイト : <https://momentfactory.com/home>

■三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

また、2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取り組み、サステナビリティに貢献していきます。

【参考】

・「グループ長期経営方針策定」

<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>

・「グループマテリアリティ」

https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality/

＊本リリースの取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)における3つの目標に貢献しています。

